

平成17年

6月

NEWS LETTER

ニュースレター

セミナー開催します!

主催：三鷹市

協働、協働って言うけど、

協働って何だろう？

無料

専門家に
聞こう!

Seminar on "collaboration" in Mitaka.

テーマ

『三鷹らしい協働を実現するために』

講師

立教大学教授 中村陽一氏

場所

協働センター第1会議室

日時

平成17年 6月20日(月)
PM 7:00~9:00

申込み

電話・ファックス・Eメールにて(先着60人)

目次

まちづくりセミナー開催します	1
21世紀母親研究所	2
歴史の道を歩く会	3
使用申請書がダウンロードできるようになりました	4
「コミュニティ文化室長さんを囲んで」が開催されました	4

中村陽一先生ってどんな人？



市民活動の現場を往復しつつ、市民活動・NPOの実践的研究・政策提言等に取り組むNPO研究の第一人者。多数の非営利セクター等の理事を歴任。『非営利・協同セク

ターの理論と現実』(日本経済評論社)等多数出版。

三鷹では当センターの設置運営のための研究組織である、まちづくり研究所第一分科会の座長を務めた。



The story of two civil activities.
2つの市民活動団体取材しました！



21世紀母親研究所



心理学との出会い

坂本さんは養護施設で働いていた頃、親のいない環境で育つ子どもたちと向き合い、この子達をすくすく伸ばしてあげるにはどうすればいいだろうと悩みました。休日にはセミナー、シンポジウムなどに足を伸ばし、給料のほとんどは本に消えるほど読みあさりしました。

あるとき、子どもたちの行動の根拠となる“心”を理解する臨床心理学のセミナーに出会いました。

子どもたちは寂しさの感情を様々な形で表します。よく告げ口をする子どもが居たのですが、それは先生にかまってもらいたいからでした。その子の心を理解できたことがきっかけで、告げ口をしなくなりました。寂しい思いをさせていた大人の責任と気づきました。

行動が示す意味を理解するのは自身に経験がないと困難です。相手の心を理解し回復させるには心理学を基礎から体系的に学ぶ必要があると思い、先進地であるアメリカへ3年間留学しました。

母親のための21世紀母親研究所発足

カウンセリングを行う中で、見本となるべき親に自尊心がなかったり、自分を保てなかったり、勇気がくじけたりしている事に気づきました。それによって子どもに必要な安心感と信頼感を与える事ができていない事実を目の当たりにしました。

安心感とは子どもにとっての居場所であり、信頼感は大人が子どもを理解してあげる事から生まれます。このままではいけないという危機感から、21世紀母親研究所を発足させました。

子どもの心の代弁者

現在母親研究所では8種類の講座を設け、母親が子どもを理解するための心理学や母親のストレスを解消するセラピー、カウンセリングなどを開催しています。坂本さんは子どもの心を代弁し理解しあうための、いわば架け橋の役目を果たしています。



市民協働センターで行っている『思春期講座』の様子。思春期の子どもの心や行動について勉強しています。

無料電話相談“こすもす”開設！

今年6月に開設。家族に関することであれば何でも相談してください。

電話番号： 0422-44-5153
時間帯： 月曜日～水曜日
AM10:00～12:00



坂本さん著書の本。子どもの心を理解し、はぐくむ知恵がもりだくさんです。



21世紀母親研究所
http://www.hahaoyaken.com/
(電話・FAX) 0422-44-8702
(Eメール) sakamoto@hahaoyaken.com

Kosyu trail painting is now showing.

甲州街道絵巻物展開催中！



歴史の道を歩く会



左から長谷川さん、早出さん、矢崎代表、片岡さん、伊藤さん。

絵巻物の完成まで

矢崎さんはダイエット目的で始めた散歩がきっかけとなり、歴史探訪が始まりました。奥様の出身地、諏訪から東京の日本橋までの甲州街道を忠実に描こうと思い、道の様子や店を書き取りながら歩くようになりました。所々写真を撮り、その日歩いた風景を思い出しながら描きつけ、ノートは15冊にも及び、ついに約2年をかけて全長23メートルの絵巻物が完成しました。

見事なチームワーク

完成した絵巻物が公開されたり新聞などに取り上げられ、一緒に甲州街道を歩きたいという人が増え、矢崎さんを支える仲間ができました。

歩く会の参加希望者が増えすぎて会の開催をあきらめかけていたときに「終わらせてはもったいない」と手を差し伸べたのが長谷川さんでした。一度会った人の名前と顔を記憶できる才能をもつ早出さん、神社仏閣に精通している伊藤さん、歩く会の引率を見事にこなす片岡さんなど、様々な才能を持つメンバーが集まり、見事なチームワークを発揮している「歴史の道を歩く会」の皆さんです。



5月21日(土)に行われた歴史座談会の様子。20人近くのお客さんが絵巻物を見たり、矢崎さんの話に聞き入ったりしていました。



打ち合わせをする歩く会のみなさん。会を開催するにも連絡調整 統率など非常に多くの役割と責任が生じる。

教科書や歴史書にない話が聞ける！

「本を読んだり史跡を訪ねたりする歴史好きはたくさんいます。矢崎さんはそれでだけでは知り得ないさらに深い知識を持っているんです。」と伊藤さん。

「道中にあるお寺などに立ち寄り、ときにはほとんど一日中住職さんと話をしていました。もし私が研究者だったらかきこまってそこまで話してくれなかったのではないのでしょうか。」と矢崎さん。「この会でしか聞けない話があるのです。」伊藤さんの言葉にメンバーみなさんが頷きました。

これまで当然と思い、何の疑問も持たなかったことが、矢崎さんの解説を聞いて深い理由がある事を見出し、まったく違うものに見えるようになりました、という感想が聞かれました。

「歴史の道を歩く会」では甲州街道を歩く会を開催しています。詳しくは早出和人さんまで。

(TEL)0422-45-2140、(FAX)0422-45-2140

(メールアドレス) atsushiy@abox9.so-net.ne.jp (連絡者自宅)

Download application form on our homepage.

協働センターのホームページから 使用申請書がダウンロード できるようになりました！

ダウンロードできる申請書は2種類です。

『三鷹市市民協働センター使用申請書』
会議室・ふれあい展示ホールを
ご利用の際の申請書です。

『三鷹市市民協働センター付属器具使用申請書』
マイクなどの器具をご利用の際の申請書です。

記入済みのものをご持参していただくことで
申請手続きがより早くできるようになりました！
是非ご利用ください。

イベントレポート！ Event reporting.

ファーストステップみたか主催

『コミュニティ文化室長を囲んで』 が開催されました！

困ったときに初めて行政の人と会うのではなく、
普段から顔見知りになろう！ということで、5月19日協
働センターで開催されました。



清水 富美夫 室長

コミュニティ文化室は市内7
箇所にあるコミュニティセン
ター、ジブリ美術館、絵本館、
そしてこの三鷹市市民協働セ
ンターなどを管轄しています。コ
ミュニティや市民活動に近い行
政と言えます。

この会では参加者が自分の活
動紹介などざっばらんな意見
交換が行われました。「市民の皆さんのご意見を尊
重し、柔軟な協働センターの運営を目指したい。」
(清水室長談)

Editor's note.

編集後記：甲州街道の絵巻物がアサヒタウンズの一面に載り、お
かげ様で協働センターに初めていらっしゃるお客さんが増えまし
た！3面に掲載している『歴史の道を歩く会』さんに感謝です！これ
からも石像写真展などを当センターで開催する予定です。どしどし
見に来てください。

『PRのコツ』講座の講師、田中誠司さんにアドバイスを頂き、
ニュースレターのデザインをちょっとだけ変えました。田中さん、
ありがとうございました。

Events

協働センター
イベント・
セミナー情報

6月

11日(土)

グローバルゼーションを考え
る・語り合う ATTAC-Café

『今、若者にとって「しごと」とは？』

時間：午後6時～9時

会場：協働センター 第2会議室

主催：ATTAC-みたか

連絡先：0422-72-2062(サカイ)

metacomjp@yahoo.co.jp

12日(日)

『日本が占領した海南島で 60年前は昨日のこと』
ビデオ上映&対話フォーラム・同時開催：パネル展

時間：午後1時～5時

会場：協働センター 第1会議室

主催：対話フォーラム実行委員会

問い合わせ：o-forum@dol.hi-ho.ne.jp

参加費：500円

20日(月)

協働センター主催セミナー

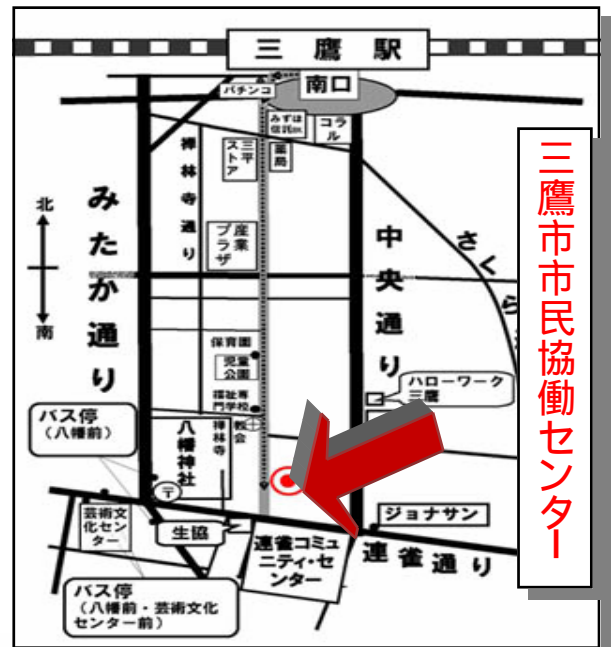
『三鷹らしい協働を実現するために』

講師：NPO研究の第一人者、中村陽一先生

時間：午後7時～9時

会場：協働センター 第1会議室

主催：三鷹市市民協働センター



発行日：平成17年6月1日

発行：三鷹市市民協働センター

(三鷹市生活環境部コミュニティ文化室)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

Eメール：kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ：http://www.collabo-mitaka.jp